

臨床研究の公開情報

豊橋市民病院では、下記の臨床研究を実施いたします。

この研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さん（もしくは代理人）から直接同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

● 試料・情報の利用目的及び利用方法

[試験名]

初発再生不良性貧血に対する免疫抑制療法におけるエルトロンボパグ併用の有用性の検討

[研究の目的]

重症再生不良性貧血に対する初回抗胸腺グロブリンとシクロスポリンを併用した免疫抑制療法へのエルトロンボパグの上乗せが二次治療以降での同種移植の要否に影響を与えるか検討する。

[対象となる方]

再生不良性貧血と診断され、2009年1月1日から2020年5月31日までに抗胸腺グロブリンおよびシクロスポリンの免疫抑制療法を受けた、15歳以上65歳以下の患者

[実施期間]

2020年12月2日 から 2022年12月31日 まで

● 研究に利用する情報の項目

施設名、生年月日、性別、診断日、既往歴、前治療、染色体異常、PNH 血球の有無、HLA 一致ドナーの有無、免疫抑制療法開始日、抗胸腺グロブリン療法の経過、シクロスポリン療法の経過、エルトロンボパグ療法の経過、同種移植療法の有無、最終観察日など

● 利用する者の範囲

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科スタッフ一同
安城更生病院 血液・腫瘍内科 澤 正史、横田 裕史

● 試料・情報の管理

[研究責任者]

安城更生病院 血液・腫瘍内科 代表部長 澤 正史
豊橋市民病院 血液・腫瘍内科 部長 倉橋 信悟

[個人情報管理者]

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科 副部長 井本 直人

[管理方法]

多施設共同研究で院外へ提供する場合

提供方法 記録媒体 インターネット 郵送 その他 ()

対応表の管理 院内グループウェア血液・腫瘍内科フォルダ内 電子カルテ内

情報の研究への利用は、本人もしくは代理人の請求によりいつでも拒否することができます。担当医もしくは下記窓口までお申し出ください。ただし、既に公表された研究成果につきましては、削除することが困難な場合があります。

<豊橋市民病院の相談窓口>

豊橋市民病院 臨床研究管理室
(または血液・腫瘍内科 倉橋 信悟)
〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西 50 番地
☎0532-33-6111 (代表)

<研究責任施設の相談窓口>

安城更生病院 血液・腫瘍内科
澤 正史、横田 裕史
〒446-8602 安城市安城町東広畔 28 番地
☎0566-75-2111